

(2)まちの健康 : テーマ⑤安心安全を感じる生活について

1グループ

【強み】	【弱み】
<p>(防犯面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近所の人が温かい（声かけ等） ・ 危ない感じの外国人が減った ・ 夜間見回りなど、防犯努力している ・ 夕方の放送で時間が分かる ・ 青パトが走っている <p>(救急面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防車が良くまわってきて、点検をしている ・ 救急車がすぐ来る <p>(防災面)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害が少ない ・ 引地川他、川幅が広がってきた（災害）対策 ・ 面積が小さい ・ 厚木基地を物資の拠点に使用できる <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑が多い ・ 大きなスーパーが多くなってきた 	<p>(交通事故)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地区内に交通信号が少ない ・ 信号が多いので、渋滞する ・ 五差路が多くて危ない ・ 丸子線の道が狭い（事故の不安と渋滞） <p>(バリアフリー・自転車での移動)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 細い道が多い ・ 道路の舗装。つぎはぎだらけ ・ 歩道と車道の間段差が高い ・ 自転車で車を避けられない ・ ベビーカーでスーパーに行けない ・ 車椅子で移動できない ・ 自転車専用のレーンがない <p>(防犯灯など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅街の街灯が少ない、防犯灯が暗い ・ 暗い道がある ・ （見回り以外）大和市の防犯の取り組みが良く分からない <p>(騒音)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空機の騒音が大きい ・ 飛行機の騒音が増加している ・ 飛行機の音がうるさい ・ 航空機の音が前よりも夜遅くまで・・・ ・ 騒音（バイク他）（事故の不安） <p>(消防署)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急車がある消防署が少ない <p>(病院)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 救急に対応する病院不足（現場到着に対する、病院到着時間が長い） <p>(自治会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治会の参加が少ない。60%前後 ・ 広報やまるとが周知されない ・ 老人の方が離れていく <p>(盗難・空き巣)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車、自転車の盗難



【課題】

(交通事故)

- ・ 車と人との共存

(治安)

- ・ 弱者をいかに助けるか？
- ・ 退職世代の協力
- ・ 地域の方と知り合いになりたい
- ・ 防犯カメラをつける
- ・ 近所付き合い←行政のサポートで
- ・ 防犯を PR する表示
- ・ 犬の散歩時に見守り
- ・ シルバー人材センターは名称良くない。ネーミングの工夫
- ・ なでしこ
- ・ ボランティア有償で



大和市の主要課題

1. 防犯対策の強化・充実、朝方の防犯対策

2. 道路事情

3. 自治会活動の弱体化

主要課題への対応方針・解決

- ・ みんなで守る
 - ・ 警察 OB の方の協力。小遣い程度は払う。
 - ・ 青パト活用
 - ・ 民間業者の協力。宅配、ヤクルト、新聞販売等
 - ・ 防犯灯、カメラの設置補助
 - ・ 子どもの頃から教育「あいさつから」
- ・ 車と人との共存
 - ・ 弱者にとって使いやすい道路整備
 - ・ 押しボタン式の信号
 - ・ スクランブル式の交差点
- ・ 主婦、退職世代の参加
 - ・ メリットを PR する
 - ・ 子どもが参加

作業シート (写真)

討議テーマ **安心 安全を感じる生活について**

グループ /

強み	防犯面	救急面	防災面	弱み	相違が...	防犯灯	騒音
様子が...	近所の人... (声...)	消防車... 救急車... 救急車... 救急車...	避難所... 避難所... 避難所... 避難所...	交通事故	歩道と車道の間の段差が大きい	防犯灯... 暗い	騒音... 騒音... 騒音... 騒音...
夜間... 防犯... 防犯...	夜間... 防犯... 防犯...	救急車... 救急車... 救急車... 救急車...	避難所... 避難所... 避難所... 避難所...	自転車... 自転車... 自転車... 自転車...	歩道と車道の間の段差が大きい	防犯灯... 暗い	騒音... 騒音... 騒音... 騒音...
消防署	病院	自治会	避難所	消防署	病院	自治会	避難所
消防署... 消防署... 消防署... 消防署...	病院... 病院... 病院... 病院...	自治会... 自治会... 自治会... 自治会...	避難所... 避難所... 避難所... 避難所...	消防署... 消防署... 消防署... 消防署...	病院... 病院... 病院... 病院...	自治会... 自治会... 自治会... 自治会...	避難所... 避難所... 避難所... 避難所...
課題	交通事故	車と人の共存	治安	弱者	近所	広報	老人
交通安全	車と人の共存	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	広報... 広報... 広報... 広報...	老人... 老人... 老人... 老人...
交通安全	車と人の共存	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	広報... 広報... 広報... 広報...	老人... 老人... 老人... 老人...
交通安全	車と人の共存	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	近所... 近所... 近所... 近所...	広報... 広報... 広報... 広報...	老人... 老人... 老人... 老人...

大和市が増える主要課題

① 防犯... 防犯... 防犯... 防犯...	警察OB... 警察OB... 警察OB... 警察OB...	民間業者... 民間業者... 民間業者... 民間業者...	防犯灯... 防犯灯... 防犯灯... 防犯灯...	子ども... 子ども... 子ども... 子ども...
② 道路... 道路... 道路... 道路...	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	押し... 押し... 押し... 押し...	防犯灯... 防犯灯... 防犯灯... 防犯灯...	子ども... 子ども... 子ども... 子ども...
③ 自治会... 自治会... 自治会... 自治会...	弱者... 弱者... 弱者... 弱者...	押し... 押し... 押し... 押し...	防犯灯... 防犯灯... 防犯灯... 防犯灯...	子ども... 子ども... 子ども... 子ども...

討議内容の発表

【強み】

- ・ 強みに関しては防犯面で見回りをしてくれる、近所の人が温かい、といった意見が挙げられた。救急面は、消防車や救急車がすぐに来てくれる、防災面は、大和市は緑が多く、災害が少ないといったことが挙げられた。

【弱み】

- ・ 弱みとしては、強みよりもたくさん挙げられ、交通事故、バリアフリー、防犯、消防署、病院、自治会、といったテーマがいくつか挙げられたが、最終的に大きく取り上げられたところでは、防犯対策の強化・充実について、防犯が弱いのではないかとといったことが挙げられた。
- ・ 夜は、見回りをしてくれるといったこともあるが、高台はそれが弱いといった話もあった。また、道路事情についても、五差路が多く危ない、バリアフリーでは車椅子やベビーカーで移動するときに、苦労しているという話が出てきた。自治体活動の弱体化も挙げられ、参加も少なく、防犯隊の活動についても、基盤として必要ではないかといった話も出てきた。

【課題・解決策】

- ・ 解決策としては、みんなで守るといふところの考え方の重要さと、警察のOBや民間業者の協力を得て、朝方の防犯については、新聞、ヤクルト、宅配の配達をしている方々や、犬を飼っている人が散歩時にパトロールの腕章をつける等をして歩くなどの協力の下で対策をしていくことが挙げられた。
- ・ ハード面としては、防犯カメラを市から補助してもらい、強化していくといったことが挙げられた。みんなでそういったことを行っていけば、犯罪自体が少なくなるのではないかと考えた。また、子どもの頃からの教育ということで、小学生のころから挨拶をきちんとするようにすることが重要であると考えた。道路事情としては、車椅子やベビーカーなどに対応できる道路整備等、ハード面の強化が必要と考えた。
- ・ 自治会の活動の弱体化については、自治会の役割で、広報誌の配布や会費の調達がしきれないので、衰退していく。若い共働きの夫婦が入れないという理由は分かるが、年を取っていて、役割分担を担うことが出来ないで、自治会に加入できないといったこともある、といった意見もあった。役割の見直しや組長の役割を自治会が行うのではなく、主婦や退職した人が行う、また自治会に加入することによるメリットをPRする、子供会などにもつなげる、そういったところから加入を促すといった意見があがった。



(2)まちの健康 : テーマ⑤安心安全を感じる生活について

2グループ

【強み】	【弱み】
<p>(地域のつながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの分別がエネルギーのためになっている ・ 河川の補修工事を進めている ・ 知り合いの方でドクターヘリで命を救われた方がいたので、ドクターヘリをスムーズに使えるように対策しておいてほしい ・ 公園が整備されていて、いつもきれい <p>(人のつながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各地区でパトロールを良くしてくれている ・ 防災無線で色々な情報を教えてくれる ・ 防災訓練が多く行われている ・ 集団登校 ・ PSメールがある ・ 自治会に加入し、行事など参加していくと地域の方とのコミュニケーションが取れて、安心 ・ 次男の行っていた大和市内の高校（大和南）は、先生とPTAの交流が良く、子どもが見えて安心の高校時代だった 	<p>(地域のつながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 騒音がすごい ・ 航空機飛行 ・ 放射能の数値を知らせてほしい ・ 甲状腺ガン検診をしてほしい ・ 光化学スモッグ ・ 病院のたらい回しで3件、大和市内を断られ、4件目、厚木の病院で救われたので、たらい回しの無いような対策を ・ 救急車の来るのは早いですが、出発が遅い（病院が決まらない） ・ 住宅街の中のマップが少ない ・ 住宅街の中の信号が少ない。ミラーも少ない ・ 住宅街に街灯が少ない ・ 道路沿いの林の中にごみが多く、何か潜んでいないかと不安をかんじる ・ 歩道足りない ・ 学校近くでも、歩道が無く、車や自転車とぶつかりやすく危ない ・ 電柱が多くて、地震の時、揺れていて不安 <p>(人のつながり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バイクの改造により、夜中迷惑している（特に夏） ・ 学生の自転車縦列で走っているので危ない ・ 学校など、集団生活する人達の食の安全が不安 ・ 防災訓練の参加者が、年々減っている。自分も行かなかつたりしてしまう。もっと声かけを ・ ひとり暮らしの高齢者の孤立について心配 ・ 自治会に参加していない方は、安全があまり得られず、不安も多いのではないかと。ひとり暮らしの方への声かけ



【課題】

(静かな暮らし)

- ・ 難しいけど、基地をなくして緑のスペースにする
- ・ 飛行場の移転
- ・ 騒音問題

(地域の取り組み)

- ・ 自治会等に参加しやすいプログラム等を考える
- ・ 世代を超えた声かけを自治会等の枠組みで進めてゆく
- ・ ひとり暮らし安心
- ・ 防災意識
- ・ パトロール中の人にはなるべく子どもたちとコミュニケーションを取ってほしい

(行政の取り組み)

- ・ 放射線情報、検査
- ・ 救急医療の安心
- ・ 情報の提供
- ・ 子どもたちの現状（心の中も）を仕事等で学校などに参加できない親御さんの方に、市の単位で情報をもらえる方法は？
- ・ 大和市の予算が少ないと聞いています。地域のつながりを整えるため、もっと予算を！！
- ・ 歩行の安全
- ・ 住宅街の整備（マップ、歩道、街灯、電柱など）
- ・ パトロールしながら、街灯、歩道、信号等、危険なところをチェックする
- ・ 高校生や大人の方々の交通ルールの徹底
- ・ 地域の何が必要なのかをデータとして拾ってゆくネットワークの強化を！！
- ・ 夜道の安心



大和市の主要課題

1. 静かな(騒音のない)暮らし
2. 地域の取り組み
3. 行政の取り組み姿勢

主要課題への対応方針・解決

1. 基地をなくす、移転
2. 世代を超えた地域でのコミュニケーション
3. 情報提供のネットワークの強化
・ 地域と行政と共に取り組む！

討議内容の発表

【強み】

- ・ 人のつながりと地域のつながりに分けて考えた。地域のつながりとしては、ゴミの分別が数年前に始まったが、エネルギーのためになり結果的に良かった。河川の補修や工事も進めているし、公園がとても整備され、いつもきれいであり、子どもたちも遊びやすくなっている。知り合いの方にドクターヘリで命を救われた人がおり、大和市としてもスムーズに使えるよう対策をしてほしい。人のつながりとしては、パトロールを良くしてくれている。青パトも良く回っている。また防災無線でいろいろな情報も教えてくれて、皆で共有し合っている。防災訓練も集団下校も良く行われている。また PS メールも皆で共有し合っている。自治会に加入して行事に参加していると、コミュニケーションが取れて安心できる。先生と PTA がよく交流されており、子どもがよく見えていて安心な高校生活を送られていた。

【弱み】

- ・ 航空機の騒音対策をお願いしたい。放射能の数値を知らせてもらいたい。甲状腺ガンの検診や光化学スモッグなどのデータも知りたい。救急車に乗ったがたらい回しで、4 件目に厚木の病院で救われた。救急車が来るのも早いですが、病院を待っていて出発が遅くなった。住宅街のマップがほしい。住宅街の中の信号や街灯、歩道も少ない。そのため学校の近くで事故が発生する可能性が高くなるのではないかと。また地震のとき、電柱が落ちてくる不安もある。道路沿いの林の中にゴミが多く、そこに何か潜んでいるのではないかと。バイクの改造をした暴走族が夜中に騒音をたてて迷惑。学校に対する食の安全についても不安を感じる。高校生の自転車による縦列走行も、どのように対策をすればいいのか。注意したら逆に怖い目にあつた人もいた。防災訓練の参加者も年々減っており、声かけが必要。自治会に参加しない人にどのように声をかけていけばいいのか。

【課題・解決策】

- ・ 静かな暮らしをするために地域の取り組みで、参加できるプログラムを考えてもらいたい。パトロール中の人には子どもたちにもコミュニケーションを取ってほしい。世代を超えた声かけを自治会との枠組みで進めていくためにはどうしたらいいのか考えることにより防災意識も高まる。行政の取り組みとして、情報提供、子どもたちの現状把握など、市でも提供してくれると良い。放射能の情報や検診も進めてもらいたい。救急医療の安心も強めるなども検討してもらいたい。すべてを行うには、市の予算が少ないと思われるので、予算も増やしてもらいたい。
- ・ 行政と地域の両方の取り組みとして、パトロールしながら危険なところをチェックしてもらいたい。高校生や大人の交通ルールの徹底、高校生や大人のほうがルールを違反しているのではないかと。地域に何が必要なのか、電灯を広げるネットワークの強化に取り組んでいきたい。すべてを行ったときに、夜道も歩くことが出来る。
- ・ 主要課題としては、基地を移転してもらいたい。地域の取り組みとして、世代を超えた地域のコミュニケーションをやってほしい。行政の取り組みとしては情報提供のネットワーク強化、地域と行政と共にやっていくことが様々なキーワードとなるのではないかと考える。



(2)まちの健康 : テーマ⑥快適で利便性の高い街づくりについて

3グループ

【強み】	【弱み】
<p>(都市機能)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設が駅より近い (病院、市役所、保健所等) ・ イオン etc、大型スーパーが多い ・ 街が (公園も) 整備され、近代的に見える <p>(コミバス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの運用は高齢者に好評 ・ 見通しが良い (車を見やすい) ・ バス路線が多い。コミュニティバスのおかげで出かけられる方が増えた (年輩の方々) ・ コミュニティバス高齢者にやさしい <p>(道路)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 道路にごみが散らかっているところが少ない ・ 道路状況の確認・調査を良く行っている (溝のフタの補修) <p>(自転車)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車の貸し出しサービス (レンタル) が始まった ・ コミュニティ自転車等の取組はやりつつある <p>(公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模公園 (引地台、ゆとりの森) の駐車、駐輪場が良く整っている ・ 公園が多くある ・ 泉の森は大切にしたい ・ 泉の森、ゆとりの森 etc 広い公園が割と多い ・ 街角に小さな公園がある <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どものいじめ問題に熱心 ・ 市立病院の先生が増加。明るくなって良い ・ AED の設置が目につく ・ 電車の利便性は良い 	<p>(コミバス)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス路線が分かりづらい ・ コミュニティバスの本数が少なく、利用しづらい ・ コミュニティバスが混み、中で危険 <p>(自転車)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車道がない、未整備が多い、走りづらい ・ 駐輪場が少ない ・ 自転車泥棒が多い ・ 自転車のルールがない <p>(道路)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 横浜市側との道路の連続性が良くない ・ 信号が多すぎる ・ 電柱が多い ・ 路上の消火器の配置は利用者がいない ・ 事故 etc で折れた、曲がった標識がそのままになっている ・ 朝・夕の渋滞が多い (特に踏み切り) ・ 道路が狭い <p>(公園)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公園に老人がいるのはゲートボールだけ ・ 公園が市の物置場になっている ・ 子どもの多い公園とまったくいない公園がある ・ 公園の雨よけの場所が少ない ・ 既存の公園 (古い) の整備状況が良くない (南部地域) ・ 新しい計画ばかりメインで放っておかれている場所もある <p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桜の通りが少ないのはなぜだろうか ・ 桜の木が年々少なくなってきた



【課題】

- ・ コミバスの利便性について
- ・ 自転車の利用推進整備について
- ・ 細い道路の整備
- ・ 既存公園の整備
- ・ 市民に対する自転車マナー教室



大和市の主要課題

1. コミバス運行の効率化
2. 自転車道の整備と乗車マナーの向上
3. 小規模公園の再生・整備

主要課題への対応方針・解決

1. 「のりあい」の利用を検討
2. 自転車の乗り方教室の開催など
3. 市と各自治会で話し合いを行う

討議内容の発表

【課題・解決策】

- ・ 課題としてあげられた、コミュニティバス、自転車の走行、小さな公園について検討した。コミュニティバスについては、北部は需要が減っている。
- ・ 南部については坂道が多く需要が増えているのにも関わらず、1時間に1本しか出ていないため、バスの中が混み、中で危険が生まれる。これを改善するには、お金がかかる。他地域で乗り合いという、大型乗用車を利用した、地域の方が発足した乗り合い自動車にて市民病院に行くというシステムが生まれている。市でも車やガソリン代を提供してくれる。よって市民は運転手を募ったり、駐車場を利用すれば生活が便利になることはわかったので、南部は無理であれば特に時間も増やす必要はないので、こういった情報を提供してもらい、市の方で発足し、私たちも協力して市民が使いやすい街にするというシステムを増やしていったらどうかという話にまとまった。
- ・ 自転車は利用する人が多い反面、専用道路が少ない。自転車の標識がついた道を見ることがないので、マナーが悪くなり事故を促進する悪循環となっている。小学生は自転車の乗り方講座もあるが、大人はマナーが悪い。それにはどうしたらいいのかということで、マナー教室を大人も行ってみたいかどうか。参加が恥ずかしいと思う人のために、市よりクーポン券などを出して参加を促しつつ、街の事業にも貢献するようなシステムを作ればどうか、といった話しにまとまった。
- ・ 小さな公園の整備については、ゆとりの森などはきれいになっているが、小さいところに目がいっておらず放置されている。行政はもっと下見をして、状況を把握してもらいたい。課題を地区の自治会に提供することで、地域はそれらを把握できるので、街のために喜んで動けるような活動が出来る。行政と市民がどちらも一方的にならないようにすればいいのではないか、といった話となった。
- ・ 街を良くするために、集まればこれだけの力が出るので、行政と市民が協力して良くしていこうという意識が生まれる。そうすると、市民は住みやすくなり、行政は市民を動かしやすいと思う。市民は行政に委ねるばかりではなく、行政も市民におろすだけでなく、どちらも意識を持った円が描けるような大和市になればいいと感じた。



(2)まちの健康 : テーマ⑥ 快適で利便性の高い街づくりについて

4グループ

【強み】

- ・ 横浜や都心が近い
- ・ 交通の便が良い。東京等
- ・ 市内の駅からどこへでも 20 分くらいで歩ける
- ・ コミバス
- ・ 公園が多い
- ・ 大きな公園が点在している
- ・ プロムナードが素敵
- ・ 行政の機関が市内にバランスよく配置
- ・ 大型食料品店など商業施設がバランス良くあり便利
- ・ 上下水道が市内ほとんどで整っていて快適に生活できる
- ・ 水がおいしい
- ・ 行政は全般的に良くやっていると思う。即実行する行政を続けてほしい

【弱み】

- ・ 飛行機基地
- ・ 学校上空を戦闘機が飛ぶ
- ・ バランス良く商業施設が配置されているが、核となる中心地がない
- ・ 北部ルートがわかりにくい
- ・ 空き地状態の公園多数
- ・ 都市化が進んでいるため、緑が少ない
- ・ 交通網が発達しているため、道路に面している公園が多く、子どもが安心して遊べる場所が少ない
- ・ 子どもたちがサッカーできる公園をつくってください。子どもたちがやっている公園のほとんどが禁止になって困っている
- ・ 大型公園が少ない
- ・ 老人会等が公園に花等を植えているが、公園づくりの指導者を養成してほしい
- ・ 無駄な農地がある
- ・ いつまでもプロムナードの煉瓦が壊れている
- ・ 利便性が高いため、通過してしまっている人が多い
- ・ 歩道が危ない
- ・ 交通渋滞・道路が狭い
- ・ 一方通行が多すぎる
- ・ 自転車多すぎ。放置自転車が減らない
- ・ 駐輪場が少ない
- ・ 歴史ある街並みの景観があまり保存されていなく、また新しくつくられた街道も統一感ある美しいところが少ない
- ・ 治安問題
- ・ 禁煙地区が守られていない
- ・ 市民の市民としての意識が少ない



【課題】

- ・ のろっとの利便性をあげる
- ・ 公共交通の見直し改善
- ・ バス・電車、車の導線の整備
- ・ 大きな交差点を見直す
- ・ 自転車駐輪場やのろっとの停留場など、わかりやすい標識の工夫
- ・ 駐輪場は適所に配置
- ・ 空地等、市が借り上げて広場をつくり、子どもたちのサッカーを支援していただきたい
- ・ 公園と農地の有効活用（融合の取り組みなど）
- ・ 公園等の整備
- ・ 大きな公園のみ整備するのではなく、日常使う公園をきれいに
- ・ 困ったことが多すぎ
- ・ 法令の強化・厳密化
- ・ 禁煙条例を守るべく対策を取る
- ・ 夜回り先生みたいな方が必要
- ・ 大和駅前を美しくする
- ・ 歩道の工夫（樹木やプランターなどで工夫）
- ・ 住民意識の市政への十分な反映（討議会を増やす）
- ・ NLPでもそうでなくても、抗議意見は伝えていく
- ・ 確かに不必要と思われる一方通行が多い。もう一度、警察と現場を視察して、不適切な一方通行は削除する



大和市の主要課題

1. **公園**・農地の有効活用
2. コミュニティバス(のろっと)の利便性をあげる(道路・交通)
3. 市民の意識が低い!

主要課題への対応方針・解決

1. ・使用されていない農地・緑地を子どもたちに開放
 - ・公園管理を徹底する。子どもが来ると街が変わる。
 - ・サッカー場の整備
2. ・年代を問わず、使いやすさをリサーチして、対策する。
 - ・駐輪場を適正位置に配置・分かりやすい案内地図
3. ・市民討議会の開催
 - ・意見を言える場を提供
 - ・アピール力を上げる
 - ・行政が美化を意識させる

作業シート (写真)

快適で利便性の高い街づくりについて

グループ **4**

【強み】

- 緑地が交通の便がよい
- 公園が点在している
- 水がおいしい
- 飛行機基地
- 学校上空を飛行機が飛ぶ
- 空の地帯が公園多数
- 自転車多すぎ、放置自転車が少なく、駐輪場が少ない
- 治安問題、禁煙地区が中心
- 歩道があまりない
- 交通渋滞がひどい
- 一方通行が多すぎる

【弱み】

- 大きな公園が少ない
- 水がおいしい
- 飛行機基地
- 学校上空を飛行機が飛ぶ
- 空の地帯が公園多数
- 自転車多すぎ、放置自転車が少なく、駐輪場が少ない
- 治安問題、禁煙地区が中心
- 歩道があまりない
- 交通渋滞がひどい
- 一方通行が多すぎる

【課題】

- のろのろの利便性をあげる
 - 公共交通の見直し改善
 - バス、タクシー、カーシェアの整備
 - 大きな交差点をみなおす
- 大和駅前を美しくする
 - 多摩川沿い（駅前）の整備
 - NLPでもやめてほしい抗議意見は伝えていく
- また、このことが多すぎ
 - 法令の強化厳正化
 - 禁煙条例をまもるべく対策をとる
 - 東回り道路の整備
- 公共施設の見直し改善
 - バス、タクシー、カーシェアの整備
 - 大きな交差点の整備
 - 公園等の整備

大和市の主要課題	主要課題への対応方針・解決策
① 公園・農地の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> 使用されていない農地、緑地を子供達に開放 公園管理を徹底する。子供が来ると街が汚れる サッカー場の整備
② のろのろの利便性をあげる 道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> 0年代を問わず、使いやすくする為にリサーチする 駐輪場を適性位置に配置分ける。その対策する
③ 市民の意識が低い!	<ul style="list-style-type: none"> 討議会の開催・意見を言う場を提供 アピール力を上げる 美化を認識させる行政

討議内容の発表

【課題】

- ・ 大和市の主要課題として、公園、農地有効活用、のろっとの利便性をあげる道路・交通、市民の意識が低い、といったことが挙げられた。
- ・ 公園、農地有効活用として、公園自体の数は多いが、荒れていたり放置されていたり等、整備されておらず子どもが遊べない、といったことがあった。土地の有効活用でも子どもが遊びにくく、公園の意味がなされていない場所も多い。遊べるような場所が必要なのではないかと思った。

【強み】

- ・ のろっとの利便性をあげる、では、強みとして大和市では交通の便が多く、大きな公園がある。しかし、市内の交通に関しては、のろっとがあるが、ルートも北部と南部に限られており、ルートが分かりにくく、行き先が分かりにくい、といったことがあるため、分かりやすい運行の仕方などが必要と考えた。交通に関しては、バスではなく自転車や駐輪場の整備なども必要と考えた。

【弱み】

- ・ 市民の意識が低いのは、市民一人ひとりが行政に対して関心が低く、役所だと割り切ってしまう、自分の意見を言わない、といったことが挙げられた。

【解決策】

- ・ 対策としては、こういった討議会に参加する、市で行っていることの情報発信や広報やまとだけでなく、イベントの周知や市民の意識という点で活性化出来るようにする、といったことが挙げられた。
- ・ また美化という点で、駅前のプロムナードや公園の整備も合わせて行えるようにするには、美化を意識して行政に働きかけるのが良いのではないかと考えた。



(2)まちの健康 : テーマ①環境への配慮やまちの緑化について

5グループ

【強み】	【弱み】
<p>(緑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然が残っている ・ 緑が多い ・ 小さな公園が多い ・ 公園に緑地が豊富 ・ 公園が多い(緑の保全) ・ 市民農園の確保 ・ 農園が多く利用されている ・ 畑が多い <p>(ごみ問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみは出しやすい ・ ごみの個別回収 ・ ごみの分別・リサイクルを理解してきている ・ ごみの分別がきちんとしている(細かい) ・ フリーマーケット等いらぬものを互いにシェアする活動が多い ・ 分別収集が積極的 ・ ごみの有料化で排出量の増加の抑制になっている <p>(CO2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二つの川がある(音・流れ) ・ コミュニティバス(のろっと)がある。車の量を減らしている ・ 市が狭いので、公共機関の公用車が多い→CO2排出量が少ない <p>(美化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街が綺麗(ごみが少ない) ・ ごみがあまり落ちていない ・ 美化運動が地域で行われている(公園:ごみ拾い) ・ 地域住民の環境をよくする意識が高い(ごみ拾いなど) 	<p>(緑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雑草の放置が多い ・ 手入れができていない緑地が多い ・ 農地の保全は、所有者に依存している ・ 家から道路に枝が出て、道路が狭くなっている ・ 市街化地域に開発が進み、緑が減少している ・ 天然の緑が減っている <p>(CO2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路付近の車両の騒音が酷い ・ 国道や幹線道路の交通量が多く、排気ガスが多い ・ 交通の便が良いので、車の滞留が多い ・ コミュニティバスの量が少ない(のろっとバス) ・ 道路が狭い。車の渋滞による排ガス(CO2)が多い ・ 森林が多い地帯は夜間通行が怖い ・ イベントの情報が共有できていない ・ 環境活動(イベント)に参加する人が、多くない気がする ・ ボランティア袋を受け取れる場が身近に少ない ・ 不必要なものを持ち合うイベントの場が少ない ・ 世代の交流の場が少ない <p>(ごみ問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川が汚い ・ 道路のごみが多い ・ 住宅地を離れると、大きなごみが捨てられている ・ 家庭ごみの収集袋の色が目立つので、収集日は美観が悪い



【課題】

- ・ 農地の有効活用→所有者の高齢化→管理が大変→仲介組織がほしい→教育機関との連携、子どもの遊び場
- ・ 美化運動
路上のごみはどうする
不法投棄
↓
参加を促す周知方法
- ・ CO2 削減、市営バスの有効活用
- ・ 公園の立地→地域毎にムラ



大和市の主要課題

1. 遊休農地の有効活用
2. 美化運動の積極化
3. CO₂の削減

主要課題への対応方針・解決

1. ・市の主導のもと、農地の管理と活用（仲介）
・民間組織への提供
2. ・視聴覚でのPR
・地域参加/住民同士の声の掛け合い
3. コミュニティバス（のろっと）の増加（台数・ルート）
・のろっとを電気自動車に

作業シート (写真)

環境への配慮やまちの緑化について

グループ 5

【強み】

- 緑の多い
- 公園・緑地・緑道
- 水辺・川・池
- 緑の多い
- 公園・緑地
- 水辺・川・池

【課題】

- ① 遊休農地の有効活用
- ② 美化運動の積極化
- ③ CO₂の削減

【対応策】

- 市営バス(のふと)の増加(台数・ルート)
- 電気自動車

大和市が抱える主要課題	主要課題への対応方針・解決策
① 遊休農地の有効活用	市の主導のもと農地の管理 and 活用(仲介) 民間組織への提供
② 美化運動の積極化	根拠総覚でのPR/ 地域参加/住民同士の声のかけ合い
③ CO ₂ の削減	市営バス(のふと)の増加(台数・ルート) ↳ 電気自動車

討議内容の発表

- ・ 環境への配慮やまちの緑化について討議をした。大きくテーマとしては、緑の問題、ゴミの問題、街の美化、CO2 などについて話し合った。

【強み】

- ・ ゴミの問題については、収集や分別がとても良くできており、他の地域に比べても良いといった意見が多かった。

【弱み】

- ・ 緑については、公園の多さにばらつきがあるということが意見として出てきた。

【課題・解決策】

- ・ 課題と解決方法については、3点あげた。緑の問題については、緑そのものが多いという意見は比較的多かった。ただ、緑が多くても放置されている場所も多いので、そこを有効活用していくべきではないか、といった意見が出た。民間で行っていくには大変なところもあるので、市が主導しての活動、仲介活動をして整備をしていく。ただ、市だけに任せているのではなく、民間組織も緑の保全をしていくという解決策が挙げられた。
- ・ 美化運動の積極化として、ゴミの収集についてはとても良くできているが、道ばたにゴミがポイ捨てされていたりなど、美化意識については欠けているところもある。その対策として情報の周知がされていないところがあって、イベントに参加していない人が多く、新しい情報ツールを使い、積極的な情報周知をしていくということが挙げられた。そういったイベントに参加することで、子どもから高齢者まで憩いの場になるので、子どもも街に対する美化意識が高まり、大人になっても引き継がれていく、良い循環が出来るのではないかと考えた。たくさんイベントに参加してもらい、街の美化意識を高めていければと考えた。
- ・ CO2 の削減として、この地域は交通量も多いので、CO2 が出やすい地域でもある。道が狭いので、渋滞が起きてCO2 が出ているといったこともあった。市営バスが少ないことがあるため、台数を増やして多くの人が活用できると良いと思う。またルートも南と北のルートを一本化して、多くの人が活用できるルートにするという考えた。市営バスを電気自動車にすることで、CO2 削減に貢献できればいいと考えた。



(2)まちの健康 : テーマ①環境への配慮やまちの緑化について

6グループ

【強み】

(自然と街の共生)

- ・ 川があるので緑がきれい
- ・ 魅力的な公園
- ・ 川の流れ
- ・ 綺麗な街なみ
- ・ 緑が多い
- ・ 泉の森の緑保全
- ・ ビオトープ

(行き届いたごみ行政)

- ・ 粗大ごみ回収早い
- ・ ごみ袋の有料化
- ・ ごみで温水プール
- ・ ソーラーパネル補助

【弱み】

(対応の不十分さ)

- ・ 場所によるが、緑の減少化
- ・ 街の中には緑が少ない
- ・ 住工混在

(河川環境の改善)

- ・ 魚にえさ
- ・ 川で遊べない
- ・ 上流部から排水
- ・ 河川水の臭気
- ・ 魚、食べれるレベル?

(ごみモラル低下)

- ・ ごみの排出
- ・ 不法ごみ
- ・ 人口増とごみ増
- ・ 新しい人の流入
- ・ ごみが分別化できていない
- ・ 外国人問題



【課題】

- ・ 共生をテーマにした街づくり
- ・ さらなる緑化
- ・ 共生教育、共生指導
- ・ ごみモラルの向上
- ・ ごみ出しモラルの向上
- ・ ごみの減量化
- ・ 川をもっときれいに！
- ・ 河川の水質向上
- ・ 環境向上への補助



大和市の主要課題

1. 自然との共生をテーマにした街づくり
2. ごみの減量化
3. 河川の水質向上

主要課題への対応方針・解決

1. グランドデザインの明確化
2. ・市内企業による過剰包装の低減化
・モラル向上・外国人への周知徹底
3. ・排水流出箇所の再考
・市独自の排水基準を設ける

作業シート (写真)

環境への配慮やまちの緑化

グループ **6**

自然と共生

- 緑化
- 緑のネットワーク
- 緑の公園
- 川の流

住環境

- ゴミ
- 排水
- 河川
- 魚

人口増加

- 外国人
- ゴミ
- 人口増
- ゴミ増

【課題】

共生をテーマにした街づくり	ゴミモラル向上	河川をきれいに	環境向上への補助
さらなる緑化	ゴミ出しモラル向上	河川の水質向上	
共生をテーマにした街づくり	ゴミの減量化		

大和市が抱える主要課題	主要課題への対応方針・解決策
① 共生をテーマにした街づくり	フレンドシップの明確化
② ゴミの減量化	市内企業による過剰包装の削減化。 モラル向上・外国人への周知徹底。
③ 河川の水質向上	排水流出箇所の再考。 市独自の排水基準を設ける。

討議内容の発表

【課題・解決策】

- ・ ポイントとして、自然とまちの共生がすごく整っていることが挙げられた。
- ・ 主要課題として、共生をテーマにしたまちづくり、ゴミの減量化、河川の水質向上が挙げられた。共生をテーマにしたまちづくりとしては、対応の不十分さがあるのでは、ということがあがっている。緑と住環境が隣り合わせになっているが、混じり合っていない。場所による緑の減少も見られる。街の中に緑が少ないということもある。住環境と混在しているところもある。対応策としては、街のデザインの明確化が必要と考えた。
- ・ ゴミの減量化については、ゴミの回収が行き届いていることが挙げられた。粗大ゴミの素早い回収、ゴミ袋の有料化などが挙げられる。しかし、ゴミ出しのモラルの低下も上げられた。ゴミが分別化されていないものもある、新しい人達が入ってきたときに、分別されていないといったことがある。外国の方がゴミの出し方を知らないといった問題もある。人口増によるゴミの増加とそれによってモラルも下がると思われる。対応策として、一つはゴミを減らすことを考える必要がある。
- ・ 大和市として出来ることがあれば、市内の企業による過剰包装の低減化をしてはどうか。モラルの向上としては外国人の周知徹底の必要性があげられた。
- ・ 河川の水質向上については、見た目には境川、引地川はすごく綺麗になっているが、においがする。これは上流から排水をしているためである。下水道処理施設で処理をした水ではあるが、川で遊べない。また魚にえさを与えすぎて川が汚れるといったこともある。それらを解決するには、排水そのものの流出箇所を考える必要がある。排水そのものの市独自の排水基準を設けることを提案する。



(2)まちの健康 : テーマ①環境への配慮やまちの緑化について

7グループ★高校生

【強み】	【弱み】
<p>(ごみ問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外にごみが散らかっていることが少ない気がする ・ 道に落ちているごみを地域の方が拾っている ・ ごみ少ない <p>(ごみ袋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみ袋が指定されている ・ ごみ袋が有料化されているからこそ、市民のごみに対する意識は高い <p>(自然)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 川がきれい ・ 緑が保護されている ・ 緑が多い (海老名よりは) 	<p>(ごみ問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ たばこの吸い殻、やばい!! ・ 道路のごみとガムで汚い ・ 燃えないごみを分けるごみ箱が見あたらない <p>(緑)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 緑が思っていた以上に少ない気がする ・ 横浜より緑が少ない ・ 全体的には、保全を図っている緑地の面積が減っている <p>(リサイクル率)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リサイクル率が低い、減っている <p>(生物)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生き物をあまり見かけない ・ ゴキブリやネズミが出没する ・ ごみがあり汚いから、ゴキブリがよくいる <p>(騒音問題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 飛行機の音がうるさい



【課題】

<p>(伝え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市の決まりの伝え方 ・ 条例を市民に伝える <p>(自然)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街をもっとかわいくする。花とか植木とか ・ 花を増やす ・ 緑を増やす ・ 緑を保護しているところは、引き続き行い、更に緑を増やす (少ない地域に) ・ 地域で管理する花壇をつくる <p>(害獣・害虫)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 害獣駆除 (ハエ・ゴキブリ等) <p>(ごみ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ごみの収集の強化 ・ ごみ拾い活動 ・ ポイ捨てを厳しく取り締まる ・ ごみをどうにかして減らす ・ 市などが主催でごみ拾い運動などのイベントを開くべき
--

【課題の続き】

(リサイクル)

- ・ リサイクルの意識を高める
- ・ リサイクルの方法や、詳しい分別の仕方などを明確にする

(騒音)

- ・ 防音のガラスに取り替える
- ・ 飛行機を飛ばす時間を限定させてもらう。

(川)

- ・ 川のきれいさを保持する

(タバコ)

- ・ 喫煙者がポイ捨てしないよう、喫煙所などをつくり分煙する
- ・ 喫煙スペースがなぜか外にあるけど、意味ないと思うので、室内につくってください
- ・ 歩きタバコをする人を厳しく取り締まる
- ・ 喫煙スペースを増やす。禁止区域での喫煙を厳しく取り締まる



大和市の主要課題

1. ごみが多くて害虫が多い

2. 条例がきちんと市民に伝わっていないため、タバコのポイ捨てが多い

3. 緑が少ない

主要課題への対応方針・解決

- ・ 害虫・害獣駆除
 - ・ リサイクルの意識を高める
 - ・ ごみの収集の強化
 - ・ ごみ拾い運動
 - ・ ポイ捨てを厳しく取り締まる
- ・ 市のルールをパンフレットにして配る
 - ・ 喫煙スペースの増加。取り締まり強化
 - ・ 室内の喫煙スペースをつくる。分煙の強化
- ・ 地域で管理する花壇をつくる
 - ・ 保護は引き続き行い、緑が少ない地域に緑を増やす

作業シート (写真)

環境への配慮やまちの緑化について

グループ 7

【強み】 長所

- ゴミ問題**
 - 外にゴミが落ちておらず綺麗
 - 道に落ちるゴミを清掃員の方が拾ってくださっている
- 自然**
 - 緑や保護意識が高い
 - 川や緑が多い (海老名川)
- リサイクル**
 - リサイクル車が多く、リサイクル率が高い
 - リサイクル車 たくさん
 - リサイクル車 たくさん
- 騒音**
 - 騒音の音がうるさい
 - 騒音の音がうるさい

【弱み】 短所

- 緑**
 - 緑が少ない
 - 緑が少ない
- ゴミ**
 - ゴミが増えている
 - ゴミが増えている
- 騒音**
 - 騒音の音がうるさい
 - 騒音の音がうるさい
- リサイクル**
 - リサイクルの意識が低い
 - リサイクルの意識が低い

課題

- 市の条例の伝え方
 - 条例の伝え方
 - 条例の伝え方
- 自然
 - 緑を増やす
 - 緑を増やす
- 騒音
 - 騒音の音がうるさい
 - 騒音の音がうるさい
- リサイクル
 - リサイクルの意識を高める
 - リサイクルの意識を高める
- 川
 - 川のゴミを回収する
 - 川のゴミを回収する

害虫 害獣

害獣駆除 (イノシシ) | 害虫駆除 (アゲハ) | 害虫駆除 (アゲハ)

大和市が抱える主要課題	主要課題への対応方針・解決策
① ゴミが多くて害虫が多い	<ul style="list-style-type: none"> 害虫駆除 (イノシシ) 害虫駆除 (アゲハ) 害虫駆除 (アゲハ) リサイクルの意識を高める リサイクルの意識を高める ゴミの回収の強化 ゴミ拾い運動 ポイ捨てをきびしく取り締まる
② 条例がきちんと市民に伝わっていないためタバコのポイ捨てが多い	<ul style="list-style-type: none"> 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底 条例の周知徹底
③ 緑が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす 緑を増やす

討議内容の発表

- ・ このグループは大和市に在住している人が一人もいないが、逆に他地域から見て感じたことを比較してあげていった。

【強み・弱み】

- ・ ゴミ問題では道に落ちているゴミが少ない、といった意見もある中で、吸い殻が多い、ゴミが落ちている、ゴミ箱が見あたらない、といったゴミが少ないといった地域もあれば、多いと思われる地域も多い。
- ・ ゴミ袋が指定・有料化されている、川がきれい、緑が多い、といった意見も挙げられた。
- ・ 弱みとしては、思っていた以上に緑が少ない、緑の面積が減っているといった意見も挙げられた。また害虫が多いことも挙げられた。また騒音問題も挙げられた。授業中も声が聞こえなくなるといった弱みが挙げられた。

【課題・解決策】

- ・ 課題としては、タバコのポイ捨てがあったり、喫煙スペースを増やす、といった意見が出た。道ばたでの喫煙禁止というルールを知らないという人のために、条例の伝え方について考えた方が良いという意見も出た。
- ・ ゴミ問題については、ポイ捨て防止、ゴミ収集の強化、リサイクルの意識を高めるといったことが必要と考えた。
- ・ 自然については、緑を増やす、街をもっとかわいくする、といった意見も挙げられた。
- ・ 害虫については、害虫駆除をする、といったことが挙げられた。
- ・ また、川を綺麗にする、保持する、花を植えるといったことが挙げられた。
- ・ リサイクルの意識を高める、ゴミ拾いをする、といったことをすべきと考えた。条例がきちんと市民に伝わっておらず、そのためにタバコのポイ捨てが多かったりするので、解決策として市のルールをパンフレットにして配布したり、室内の喫煙スペースをつくることが必要と考える。



[講師講評]

..... **国士舘大学政経学部教授 平石 正美 氏**

- ・ 地域力というのが基本的な力になる。コミュニティのまとまり、人のつながりの良さという視点が重要である。
- ・ 地域力は3点ある。一つは地域の連帯力、どうつながっていくのか。二つ目は地域がまとまった力をどう具体的な行動に移していくのかという行動力、三つ目は自分たちでいろんな課題があると思うが、それをどう解決していくのかという想像力。この3つが組み合わされて、地域社会はどんどん良くなっていく。
- ・ 各グループの発表を見ていながら、いくつかの共通項があると考えた。防犯、緑を守る、交通の問題を見ていくときに、自分たちの良いところ、悪いところ、課題、これらをどうみんなで共有していくのかといった重要な問題がある。自治体でつくっているハザードマップなどをみんなで作る、といったような解決方法が重要である。
- ・ 問題解決するときに、地域と行政が協力して問題を共有し、地域ごとにまちの代表者と行政の部署の担当者が一緒に歩いて、標識や反射板の付け方などを両方の視点で考える。
- ・ 子どもたちが遊ぶときも、危険な場所を双方が見ていくという仕組み、こういったコミュニティウォッチングが必要であると考えます。いろんな地域の中で犯罪を抑止するということで、コミュニティと警察の活動を融合させることが重要である。外国に行くと良くあるのが、コミュニティウォッチという看板がついている。これは地域住民が警察の人達の役割も担っており、犯罪をする人を見張っているという意味である。やまとウォッチとして、一般化し見回りをしていく、タバコのポイ捨てなどを監視するといったことが、非常に重要であると考えます。



講師：国士舘大学教授 平石 正美氏

- ・ タバコをここで吸っては危ない、ということを発信することで、子どもがタバコの吸い殻でケガをすることを防ぐといったことにも繋がると考える。
- ・ 利便性を高める、街の緑、景観の部分で美化といったことがあったと思うが、美化という言葉と都市が美しくなるという意味で、都市美という言葉がある。都市美という言葉がいつつくられたかという、大正時代になる。関東大震災の時に、東京が壊滅的被害を受けた。東京市長であった後藤新平がアメリカに、災害に強いまちにするために視察に行った。その結果、都市の景観が美しいというのは、道路や家並みが見た目としても美しく見えるところは災害にも強い。街を綺麗にしていくという視点、見た目の視点、これは防災だけでなく犯罪にも強いまちになっていく。
- ・ いろんな資源があるが、休耕地や使われていない農地について、関心があるのが市民農園である。子どもがいると、子どもが野菜を嫌いでも、自分のつくったトマトだと美味しい、といったように食育になる。これはぜひ協働事業で管理をしていけば、今度はもっと市民農園を広げていける仕組みが出来るのではないかと考える。都内ではほとんど空きがなく、やりたいけどその機会がないことが多い。農家の人達にしても、プラスになる。ひいては、管理できることによってCO2の削減にもなっていくのだろうという好循環になっていくと考えられる。
- ・ ぜひ、資源の有効活用をし、問題点は逆手にとって有効活用に変えていくアイデアを出し合うことをしていただきたい。